

Economic Indicators

発表日: 2024 年 8 月 2 日 (金)

主要経済指標予定(2024 年 8 月 5 日~8 月 9 日)

(株)第一生命経済研究所 経済調査部
日本経済短期チーム (TEL: 03-5221-4525)

(8 月 5 日~8 月 9 日の主なイベント、指標予定)

	指 標 名	当社予測	市場予測	市場予測レンジ	前回結果
8 月 5 日 (月)	8:50 金融政策決定会合議事要旨				
8 月 6 日 (火)	8:30 6 月家計調査(二人以上の世帯) 実質消費支出・全世帯(前年比)	▲0.9%	▲0.9%	▲1.8%~+0.2%	▲1.8%
	実質消費支出・勤労者世帯(前年比)	▲1.2%	▲0.6%	▲1.9%~+0.3%	▲1.1%
	8:30 6 月家計消費状況調査				
	8:30 6 月家計消費単身モニター				
	8:30 6 月消費動向指数				
	8:30 6 月毎月勤労統計 名目賃金(前年比)	—	—	—	+1.9%
8 月 7 日 (水)	14:00 6 月景気動向指数・速報 CI 先行指数(前月差)	▲2.4pt	▲2.4pt	▲2.6pt~▲1.4pt	+0.3pt
	CI 一致指数(前月差)	▲3.4pt	▲3.4pt	▲4.1pt~▲1.6pt	+1.9pt
	14:00 6 月消費活動指数(旅行収支調整済) 実質季節調整済み(前月比)	—	—	—	+0.0%
8 月 8 日 (木)	8:50 6 月国際収支統計 経常収支(原数値、億円)	+17,897	+17,898	+13,247~+28,688	+28,499
	14:00 7 月景気ウォッチャー調査 現状判断 DI(季節調整値)	—	—	—	47.0pt
	先行き判断 DI(季節調整値)	—	—	—	47.9pt
	8:50 日銀金融政策決定会合「主な意見」 (7 月 30・31 日分)				
8 月 9 日 (金)	8:50 7 月マネーストック M2(前年比)	+1.4%	+1.4%	+1.4%~+1.5%	+1.5%
	M3(前年比)	+1.0%	+1.0%	+0.9%~+1.1%	+1.0%
	広義流動性(前年比)	+2.9%	+2.9%	+2.9%~+3.0%	+1.0%

(注) 市場予測・レンジは Bloomberg、日経 QUICK 調査をベースに作成

6月実質消費支出（二人以上の世帯、全世帯） 当社予想：前年比▲0.9% 中央値：同▲0.9%

実質消費支出は前年比▲0.9%と2ヶ月連続の減少を予想。個人消費は4-6月期に前期比で増加したとみられるが、1-3月期に自動車販売が急減したことの反動の面が大きい。物価高の持続による家計の節約志向は根強く、個人消費は均してみれば低調な推移が続いている。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

6月景気動向指数 C I 先行指数／C I 一致指数 当社予想：前月差▲2.4pt／▲3.4pt 中央値：同▲2.4pt／▲3.4pt

C I 一致指数は前月差▲3.4ポイントと大幅に低下すると予想。3～5月は自動車生産の持ち直しを受けて速いペースで持ち直していたが、6月は再び落ち込み、過去の上昇分のかなりの部分を吐き出す形になるだろう。6月の内訳では、鉱工業生産指数や生産財出荷指数、耐久消費財出荷指数など生産、出荷関連系列が押し下げ要因となるだろう。なお、内閣府によるCI一致指数の基調判断は「下げ止まり」で据え置かれる見込み。

（シニアエグゼクティブエコノミスト：新家 義貴）

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命保険ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。